

## 第1回試験（行政Ⅱ） 2019年度入庁 政策企画局 地方創生課 主事 上田さん

### ○入庁のきっかけ

長年住み続けてきた地域をより魅力ある地域にしたいとの思いから公務員を志望しました。特に県職員の仕事の分野は幅広く、働く中で経験を積むことができると思い、愛知県職員を志望しました。



### ○業務の内容

主に、愛知県「休み方改革」プロジェクトの取組のとりまとめ、対外的な窓口業務を担っています。他の都道府県や市町村でも同様の取組が導入されるなど、取組が徐々に広がりつつある中で、「休み方改革」を国民運動として展開していくために、日々業務に励んでいます。



### ○愛知県庁で働く魅力・やりがい

所属する部署ごとに担当する業務が全く異なり、様々な業務に携われることが魅力の一つだと思います。また、業務によっては直接県民の方とお話する機会もあり、感謝の言葉をいただいた時には仕事に対するやりがいを特に感じるすることができます。



### ○皆さんへのメッセージ・アドバイス

私は教育学部出身で、法律や経済などの分野は勉強していなかったので、専門試験が課されない「行政Ⅱ」を受験しました。また、働く中で新しく学ぶ事がたくさんあるので、受験生の皆さんには、学部や専攻、今までの経験にとらわれすぎずに、ぜひ愛知県職員の受験を検討してもらいたいです。



(掲載内容は2024年度当時のものです。)